カワセミ通信 No.173 10月

発行：彩湖自然学習センター（みどりパル）発行　2025. 10

季節のいきもの

１階の魚たち②

今回のカワセミ通信は、No.166（2025 年 2 月号）でご紹介した「1階の魚たち」の続編です。センターでは色々な種類の魚が見られますが、その中でもオイカワ、カワアナゴ、ムサシトミヨを皆さんに見ていただきたく、この 3種類を取り上げましたのでご紹介します。

●オイカワ（コイ科）

河川の中流、下流の流れが穏やかな明るい場所に生息しています。雑食性で何でも食べますが、特に石などに付いた藻類を食べます。繁殖期になるとオスの体の色は緑色とピンク色が混じった目立つ色（婚姻色）になり、メスにアピールします。センターのオイカワも、夏の時期は何匹かのオスが婚姻色に変わり体の色がきれいでした。

●カワアナゴ（カワアナゴ科）

カワアナゴも河川の中流、下流に生息しています。夜行性なので日中は岩影などに身を隠していますが、餌となる小魚やエビ類が近くを通ると俊敏に捉えます。センターで餌をあげる時、口の近くまで餌を持って行くとガブリと食いつく時があるので、カワアナゴの性格が表れているな～と感じます。見た目はちょっと怖い顔をしていますが、他の魚と同じように物音がしたり、大きな魚が来るとすぐに棲みかに隠れてしまう臆病な性格の持ち主で意外とかわいいです。

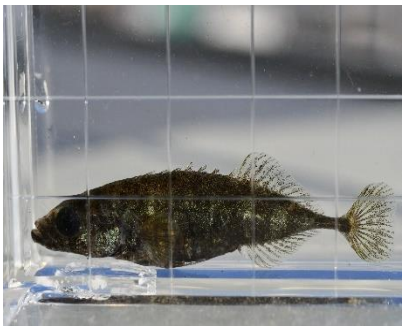
●ムサシトミヨ（トゲウオ科）

冷たい湧き水のある池や川に生息します。1960 年代までは東京都や埼玉県、群馬県などで見られていましたが、環境の悪化で今では熊谷市の元荒川の源流部のみに生息しています。ムサシトミヨを守るため地域の方々が環境保全を行っており、埼玉県の天然記念物に指定されています。また水草が繁茂する水域で身を隠したり、水生昆虫を餌として生育しています。センターで見られるムサシトミヨも水草によく隠れているので探してみてください。

センターでは、なかなか見られない元気な魚たちが皆さんを待っていますよ～。（S.T）

オイカワ

カワアナゴ



ムサシトミヨ

講座案内(１２月)

【お知らせ】１１月下旬から１２月下旬まで開館延長予定。関東の富士見百景の夕焼けも見に来てね。

楽しい講座がいっぱいあるよ！

１２月１４日（日）「木の実を使ったリースづくり」※雨天実施

クズのつるを土台に、マツボックリなどの木の実をつけて素敵なリースを作りましょう。

◇対　象：誰でも（小学生以下保護者同伴）◇定　員：１０組（大人だけの参加も可）

※１組１個（２個作成や４人で参加の場合は２組扱い）。付添者は入れません。

◇時　間：１０：００～１２：００

◇持ち物：軍手、剪定ばさみ(貸出有)、
　　持ち帰り用袋（リースの仕上がりサイズは直径４０ｃｍ程度）

◇参加費：２,０００円（材料費・保険代）

【注意事項】本講座は、材料の準備購入の都合上キャンセルはできません。
やむをえず欠席される方は後日 2,000 円と引き換えで材料一式をとりに来ていただきます。
その点をご了承の上お申込みください。　※申込受付：１１月１４日（金）から(電話のみ)

１２月２０日（土）「和凧をつくろう」※雨天実施

和紙に絵を描き、竹ヒゴを使って和凧を作ります。

◇対　象：誰でも（小学生以下保護者同伴）

※１組１個（２個作成や４人で参加の場合は２組扱い）。
付添者は入れません。

◇定　員：１０組（大人だけの参加も可）

◇時　間：９：３０～１２：００

◇持ち物：凧を持ち帰る袋（大きめのビニール袋等）

◇参加費：４００円（教材費・保険代）

※申込受付：１１月２０日（木）から（電話のみ）

※凧の絵の下書きを描いてきてください。（大きさはタテ 47cm ヨコ 32cm）

１２月２１日（日）「彩湖周辺の野鳥観察③」【市民大学講座】※雨天実施

彩湖周辺を徒歩で巡り野鳥を解説付きで観察します。

◇対　象：誰でも（小学３年生以下保護者同伴）

◇定　員：２０名

◇時　間：１０：００～１２：００

◇持ち物：双眼鏡（貸出可）

◇参加費：１００円（教材費・保険代）

※申込受付：１１月２１日（金）から（電話のみ）

☆申込方法：電話でお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。
なお、お申込みは講座の**１か月前の１０時から受け付けて**います。

※問い合わせ・受付時間：℡：０４８－４２２－９９９１　１０：００～１６：３０

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。
(URL：https://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/)